

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成26年5月1日
【会社名】	株式会社損害保険ジャパン
【英訳名】	Sompo Japan Insurance Inc.
【代表者の役職氏名】	取締役社長 櫻田 謙悟
【本店の所在の場所】	東京都新宿区西新宿一丁目26番1号
【電話番号】	03（3349）3111（代表）
【事務連絡者氏名】	文書法務部部长 岩瀬 明
【最寄りの連絡場所】	東京都新宿区西新宿一丁目26番1号
【電話番号】	03（3349）3111（代表）
【事務連絡者氏名】	文書法務部部长 岩瀬 明
【縦覧に供する場所】	金融商品取引法の規定による備置場所はありません。

1【提出理由】

当社は、平成24年3月23日開催の取締役会において、当社と日本興亜損害保険株式会社（以下「日本興亜損保」といいます。）が合併することを決議し、同日付で、基本合意書を締結いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項および企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第7号の3の規定に基づき、平成24年3月23日に臨時報告書を提出しました。

その後、平成26年5月1日開催の取締役会において、当社を存続会社とし、日本興亜損保を消滅会社とする合併契約を締結することを決議し、同日付で合併契約書を締結いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項および企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第7号の3の規定に基づき、臨時報告書を提出するものであります。

なお、本臨時報告書は、平成24年3月23日付で金融商品取引法第24条の5第4項および企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第7号の3の規定に基づき提出した臨時報告書の内容を訂正するものですが、同臨時報告書の公衆縦覧期間が既に経過しているため、改めて本臨時報告書を提出いたします。

2【報告内容】

平成24年3月23日付の臨時報告書からの訂正箇所は、（下線）を付して表示しております。なお、平成24年3月23日付の臨時報告書の記載内容については、本臨時報告書の末尾に参考情報として記載しております。

1. 本件合併の相手会社についての事項

(1) 商号、本店の所在地、代表者の氏名、資本金の額、純資産の額、総資産の額および事業の内容

商号	日本興亜損害保険株式会社		
本店の所在地	東京都千代田区霞が関三丁目7番3号		
代表者の氏名	取締役社長 二宮 雅也		
資本金の額（百万円） （平成23年3月31日現在）	91,249		
純資産の額（百万円） （平成23年3月31日現在）	（連結）	364,572	
	（単体）	365,539	
総資産の額（百万円） （平成23年3月31日現在）	（連結）	2,974,241	
	（単体）	2,459,190	
事業の内容	損害保険業		

(2) 過去3年間に終了した各事業年度の売上高、営業利益、経常利益および純利益

（連結）

事業年度	平成21年3月期	平成22年3月期	平成23年3月期
正味収入保険料（百万円）	663,888	645,021	632,974
営業利益（百万円）	—	—	—
経常利益（百万円）	△3,043	30,886	△651
当期純利益（百万円）	9,971	14,018	△7,111

（単体）

事業年度	平成21年3月期	平成22年3月期	平成23年3月期
正味収入保険料（百万円）	653,400	633,336	620,615
営業利益（百万円）	—	—	—
経常利益（百万円）	△2,851	29,384	△319
当期純利益（百万円）	10,111	13,123	△6,437

(3) 大株主の氏名または名称および発行済株式の総数に占める大株主の持株数の割合

大株主の氏名または名称	発行済株式の総数に占める大株主の持株数の割合 (%)
NK S J ホールディングス株式会社	100.00

(4) 提出会社との間の資本関係、人的関係および取引関係

資本関係	該当事項はありません。
人的関係	当社と日本興亜損保の間で従業員等の兼任があります。
取引関係	当社は日本興亜損保と損害保険契約等の取引があります。

2. 本件合併の目的

NK S J ホールディングス株式会社（以下「NK S J ホールディングス」といいます。）が平成24年1月27日に公表した「グループ戦略の加速と業績回復に向けた今後の取り組み」のとおり、NK S J ホールディングス、当社および日本興亜損保は、国内損害保険事業の効率性向上を目指して「世界で伍して戦える新しい会社」に関する検討・協議を重ねてまいりました。

その結果、損害保険事業を取り巻く厳しい経営環境の変化をふまえ、当社と日本興亜損保が培ってきた強みを1つの会社として発揮し、強固な事業基盤のもと収益力の最大化を図るべく、当社を存続会社として両社合併し、「損害保険ジャパン日本興亜株式会社（以下「損保ジャパン日本興亜」といいます。）」を設立することとしました。

損保ジャパン日本興亜では、最もお客さまに評価される損害保険会社になることを最重要の経営戦略目標とし、持続的な成長を目指してまいります。また、損害保険事業の社会的使命をふまえ、引き続き持続可能な社会づくりに貢献してまいります。

3. 本件合併の方法および合併に係る割当ての内容その他の合併契約の内容

(1) 合併の方法

当社と日本興亜損保は、関係当局の認可等を前提に、平成26年9月1日付で、当社を存続会社とし、日本興亜損保を消滅会社とする合併を行う予定です。

(2) 合併にかかる割当ての内容

NK S J ホールディングスが当社および日本興亜損保のそれぞれの発行済株式のすべてを保有しているため、当社は本件合併に際し、本件合併の対価として株式その他の金銭等の交付を行いません。

4. 本件合併に係る割当ての内容の算定根拠

該当事項はありません。

5. 本件合併の後の存続会社となる会社の商号、本店の所在地、代表者の氏名、資本金の額、純資産の額、総資産の額および事業の内容（予定）

商号	損害保険ジャパン日本興亜株式会社
本店の所在地	東京都新宿区西新宿一丁目26番1号
代表者の氏名	取締役会長 櫻田 謙悟 取締役社長 二宮 雅也
資本金の額（百万円）	70,000（予定）
純資産の額（百万円）	（連結） 未定
	（単体） 未定
総資産の額（百万円）	（連結） 未定
	（単体） 未定
事業の内容	損害保険業

なお、純資産の額、総資産の額の詳細は未定であるため、今後協議のうえで決定次第、臨時報告書の訂正報告書を提出いたします。

(参考) 平成24年3月23日付の臨時報告書の記載内容

1 [提出理由]

(略)

2 [報告内容]

1. 本件合併の相手会社についての事項

(略)

2. 本件合併の目的

NK S Jホールディングス株式会社（以下「NK S Jホールディングス」といいます。）が本年1月27日に公表した「グループ戦略の加速と業績回復に向けた今後の取り組み」のとおり、NK S Jホールディングス、当社および日本興亜損保は、国内損害保険事業の効率性向上を目指して「世界で伍して戦える新しい会社」に関する検討・協議を重ねてまいりました。

その結果、損害保険事業を取り巻く厳しい経営環境の変化をふまえ、当社と日本興亜損保が培ってきた強みを1つの会社として発揮し、強固な事業基盤のもと収益力の最大化を図るべく、当社を存続会社として両社合併し、「損害保険ジャパン日本興亜株式会社（以下「損保ジャパン日本興亜」といいます。）」を設立することとしました。

損保ジャパン日本興亜では、最もお客さまに評価される損害保険会社になることを最重要の経営戦略目標とし、持続的な成長を目指してまいります。また、損害保険事業の社会的使命をふまえ、引き続き持続可能な社会づくりに貢献してまいります。

3. 本件合併の方法および合併に係る割当ての内容その他の合併契約の内容

(1) 合併の方法

当社と日本興亜損保は、関係当局の認可等を前提に、平成26年度上半期を目処として当社を存続会社とし、日本興亜損保を消滅会社とする合併を行う予定です。

(2) 合併に係る割当ての内容

NK S Jホールディングスが当社および日本興亜損保のそれぞれの発行済株式のすべてを保有しているため、当社は本件合併に際し、本件合併の対価として株式その他の金銭等の交付を行いません。

4. 本件合併に係る割当ての内容の算定根拠

(略)

5. 本件合併の後の存続会社となる会社の商号、本店の所在地、代表者の氏名、資本金の額、純資産の額、総資産の額および事業の内容（予定）

商号	損害保険ジャパン日本興亜株式会社
本店の所在地	東京都新宿区西新宿一丁目26番1号
代表者の氏名	取締役会長 櫻田 謙悟 取締役社長 二宮 雅也
資本金の額（百万円）	未定
純資産の額（百万円）	（連結） 未定
	（単体） 未定
総資産の額（百万円）	（連結） 未定
	（単体） 未定
事業の内容	損害保険業

なお、本件合併の詳細は未定であるため、今後協議のうえて決定し、合併契約の締結が終了次第、臨時報告書の訂正報告書を提出いたします。

以上